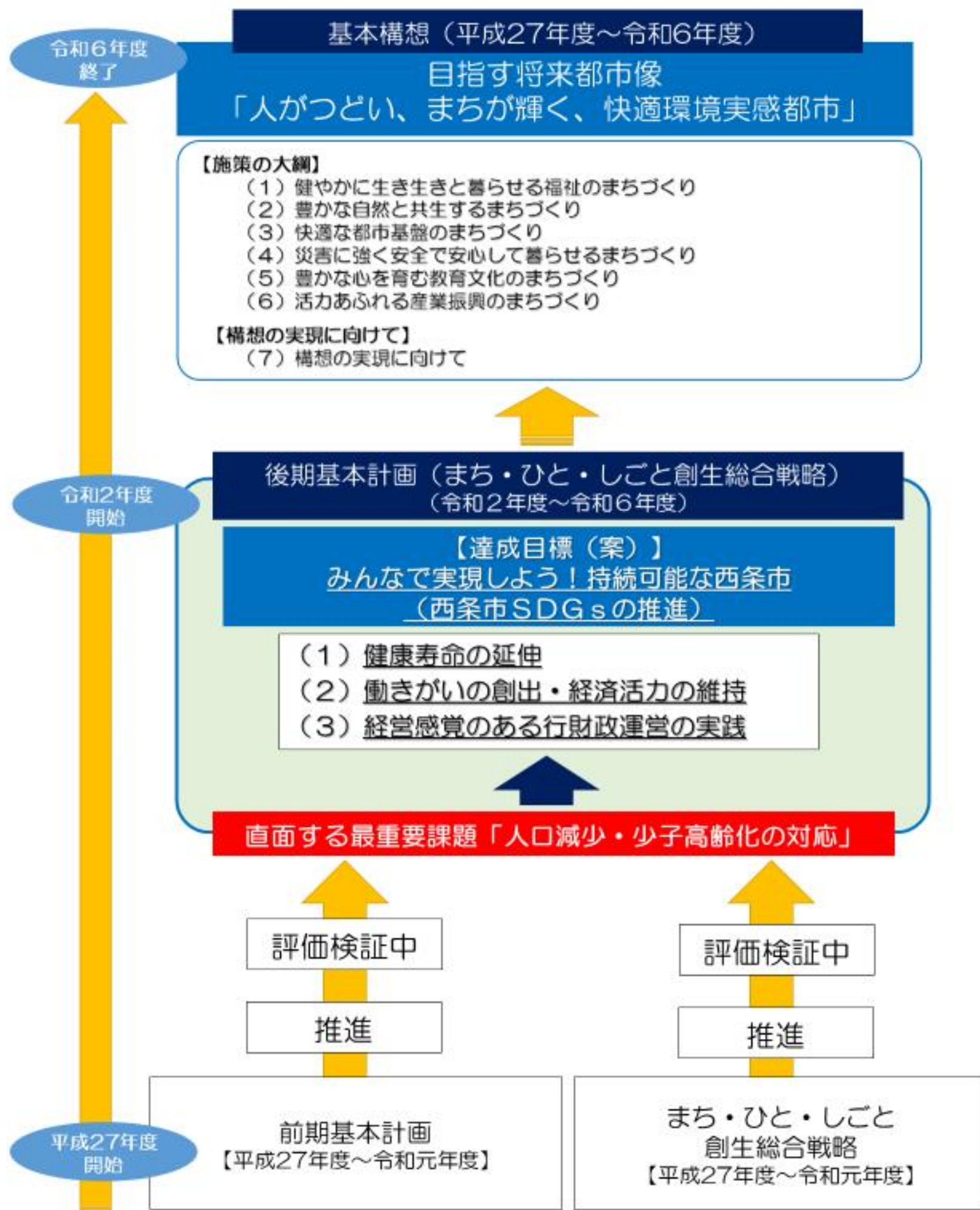


第2期西条市総合計画後期基本計画 (第2期西条市まち・ひと・しごと創生総合戦略) 全体像



第２期西条市総合計画等の見直しの方向性について

(1) まち・ひと・しごと創生総合戦略と一体的に策定

- ・一体的な策定により、市の方向性の一元化と数値目標の効率的運用を図る。

【地方版総合戦略策定のための手引き（2015年1月内閣府発行）から抜粋】

総合計画等を見直す際に、見直し後の総合計画等において人口減少克服・地方創生という目的が明確であり、数値目標や重要業績評価指標（KPI）が設定されるなど、地方版総合戦略としての内容を備えているような場合には、総合計画等と総合戦略を一つのものとして策定することは可能であると考えられます。

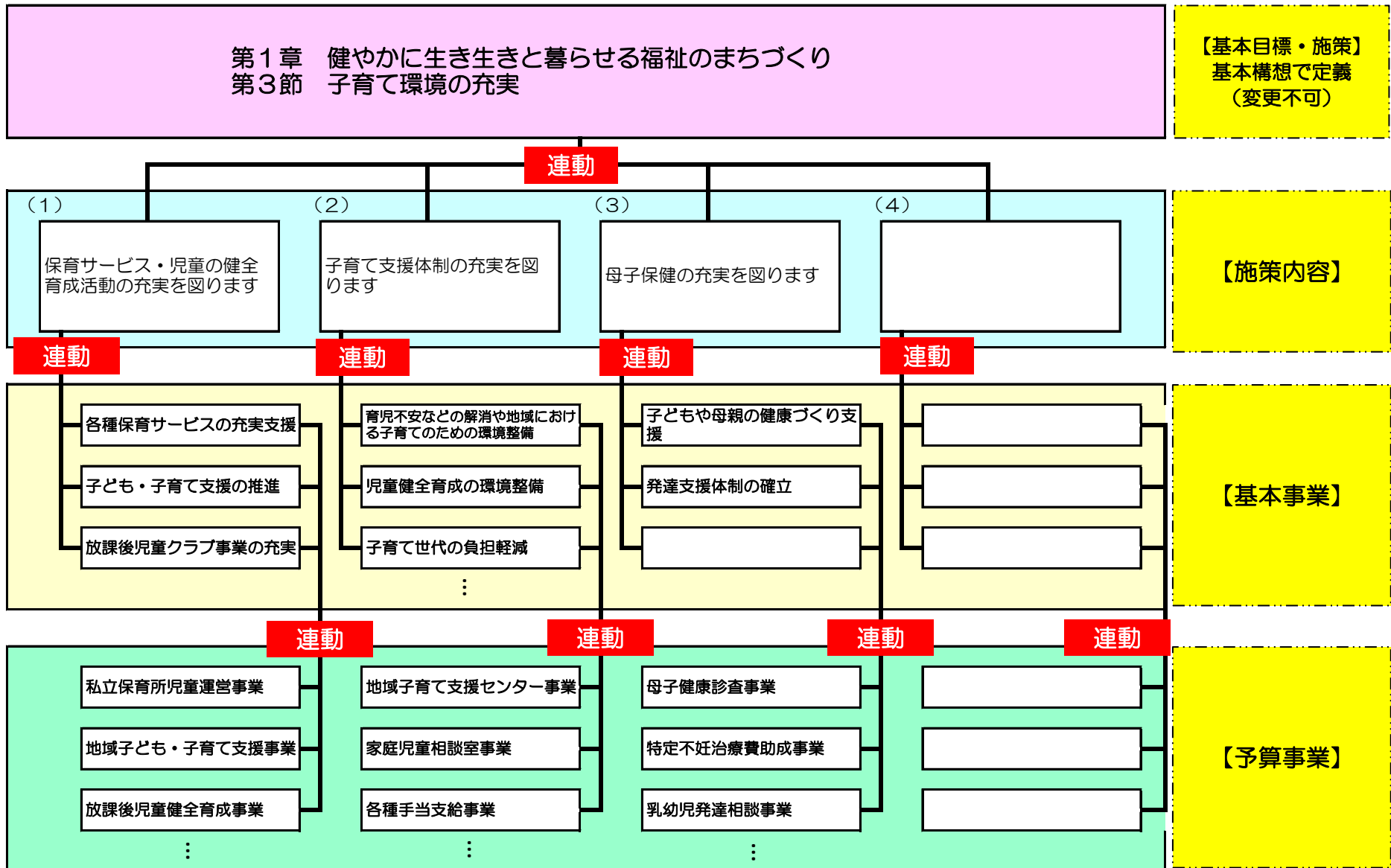
(2) 「文章重視」から「施策体系・指標体系重視」の計画策定作業に転換

- ・人材や予算が限られ、これまで以上に事業の選択と集中が求められている。
- ・より具体的に市の方向性と数値目標を示すよう体系化を図る。

(3) 実施計画を中心とする予算編成作業のながれを構築

- ・総合計画を自治体経営の根幹として機能させていくことを目的に、総合計画実施計画と予算編成作業との連動を図る。

○施策体系



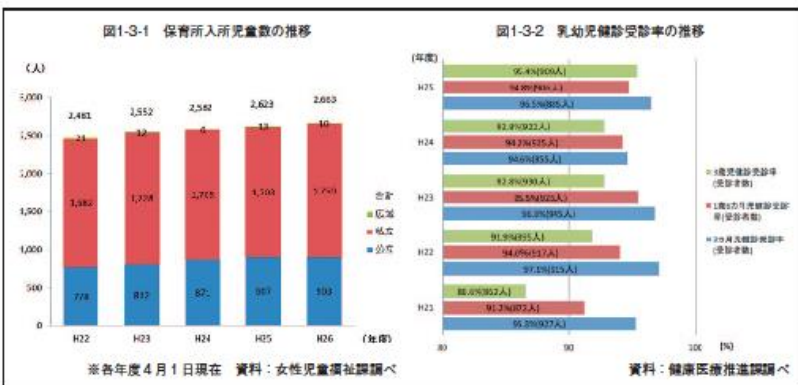
<参考>

基本計画 第1章 健やかに生き生きと暮らせる福祉のまちづくり

第3節 子育て環境の充実

現況と課題

- 多様化する保育ニーズに的確に応えるため、保育サービスの見直し・充実を図るとともに子育て相談や養育支援を行うなど、質の高い教育・保育を総合的に提供し、地域における子ども・子育て支援体制を確立する必要があります。(図1-3-1参照)
- 進展する少子化や核家族化、加速する女性の社会参加、地域コミュニティの希薄化など、社会環境が大きく変化する中で、育児放棄や児童虐待など深刻な問題が多発しており、近年大きな社会問題となってきた居所不明児対策をきめ、次世代を担う子どもたちを安心して産み育てやすい環境が強く求められています。また、「ひとり親家庭(母子家庭・父子家庭)」に対しても、それぞれが生きがいを持って自立できるよう、適正な支援をする必要があります。
- 関係機関と連携した健康診査や各種相談は、病気や障害の早期発見だけでなく、育児不安の軽減・解消はもとより、発達年齢に応じたきめ細かな対応、指導のためにも重要になります。(図1-3-2参照)



平成31年度までに取り組む
施策内容

- 保育サービス・児童の健全育成活動の充実を図ります
- 子育て支援体制の充実を図ります
- 母子保健の充実を図ります

成果指標と目標値

指 標	現 状 値 (平成25年度)	目 標 値 (平成31年度)
延長保育 一時保育	14カ所 5カ所	18カ所 8カ所
地域子育て支援センター	5カ所	10カ所
ファミリー・サポート・センター 延べ利用者数	528人	3,000人
乳幼児健診受診率	95.5%	100%
こんには赤ちゃん事業の 訪問率	81.9%	100%

基本計画 第1章 健やかに生き生きと暮らせる福祉のまちづくり

施策内容

- (1) 保育サービス・児童の健全育成活動の充実を図ります
- 就業構造の変化や就労形態が多様化する中で、保育ニーズも多様化しており、これらに対応するため、延長保育、一時保育、病児・病後児保育などのサービスの充実を図ります。また、発達障害などの支援が必要な児童に対する保育の充実を図ります。
 - 子ども・子育て支援新制度において、質の高い教育・保育及び地域の子ども・子育て支援を総合的に推進します。
 - 小学生の放課後の居場所づくりとして、放課後児童クラブ事業の充実を図ります。
- (2) 子育て支援体制の充実を図ります
- 子育て世帯の育児不安の解消や社会からの孤立を防ぐため、地域子育て支援センター、児童館を整備・運営し、地域における育児相談、交流の場の提供及び子育て情報の提供体制を確立します。
 - 男女が家事・育児などで責任と喜びを分かち合うとともに、結婚・出産後においても継続して働くことができるよう、各種施策を展開します。
 - 子育てを地域社会全体で支えるため、子育て支援ネットワークを構築し、子育て家庭、地域の関係機関及び地域の人の連携を図ります。また、子育て世帯の一時的な保育需要に対応するため、ファミリー・サポート・センターや地域における相互援助活動を充実します。
 - 子育て世代の負担軽減を図るため、保育料の軽減や各種手当の支給、育児などの支援施策を展開します。
 - ひとり親家庭の自立支援を図るため、各種支援策や相談体制の推進に努めます。特に、母子家庭に対しては就業支援、父子家庭に対しては日常生活支援に重点を置き、それぞれの自立に向けた取り組みを強化します。

基本事業名	内 容	主な予算事業
各種保育サービスの充実支援	延長保育、一時保育、休日保育、病児・病後児保育、障害児保育など保育ニーズに合わせた事業の充実	私立保育所児童運営事業/私立保育所等特別保育事業/市立保育所特別保育事業
子ども・子育て支援の推進	子ども・子育て支援新制度において推進	地域子ども・子育て支援事業
放課後児童クラブ事業の充実	放課後児童クラブの受け入れ拡大など保護者のニーズに合わせた事業の充実	放課後児童健全育成事業

- (3) 母子保健の充実を図ります
- 子どもや母親の健康を確保するため、健康診査・健康教育・相談・訪問・予防接種など、各種母子保健事業を推進します。
 - 発達や育養の遅れなどで経過観察が必要な子どもに対し、ウイングサポートセンターなどと連携しながらきめ細かな相談・指導事業を実施します。特に、市内保育所・幼稚園とともに心身の発達に関するアンケートなどを5歳児時点で実施することにより、保護者の気づきを促し、支援が必要な子どもには就学までに一定の対応期間を確保し、関係機関と協働を共有した上で円滑な就学に繋ぐ体制を整えます。

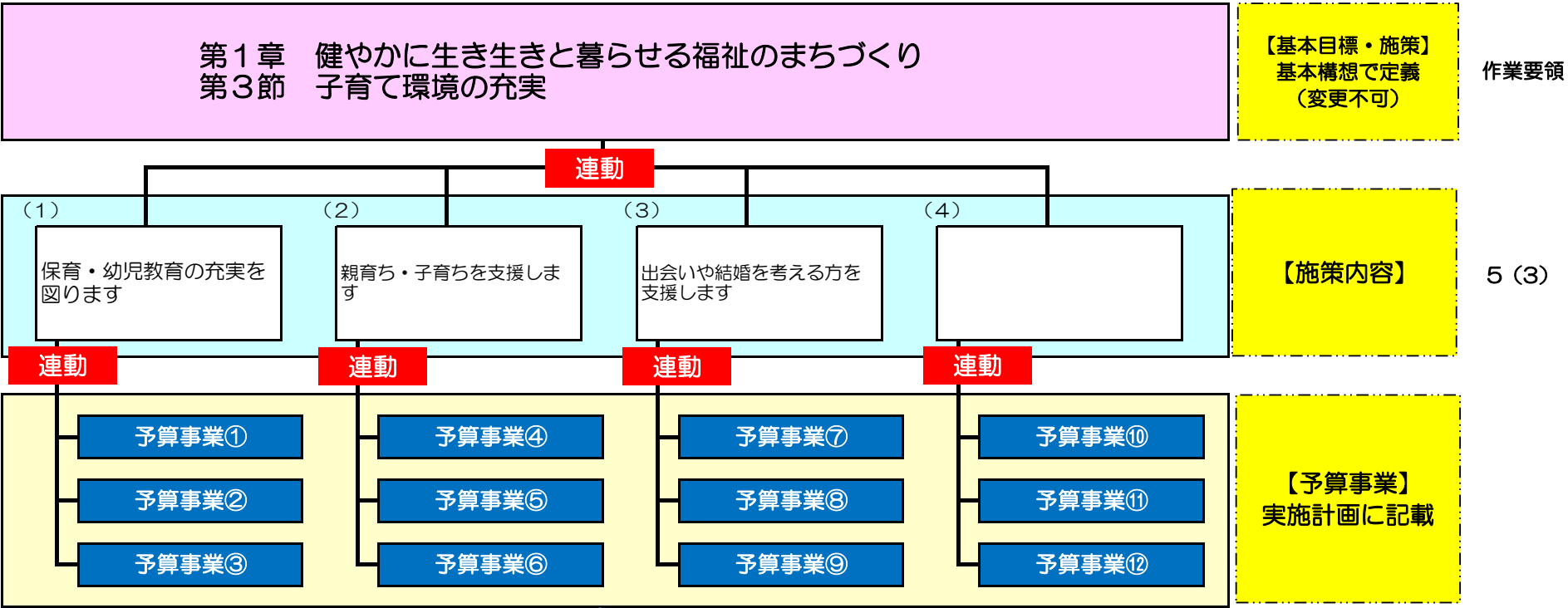
基本事業名	内 容	主な予算事業
子どもや母親の健康づくり支援	妊婦・乳幼児健診、妊婦歯科健診、子育て総合相談窓口、特定不妊治療などの母子保健事業の提供	母子健康診査事業/特定不妊治療費助成事業/妊婦歯科健診事業
発達支援体制の確立	保健、医療、福祉及び教育の連携支援体制の確立	母子保健指導事業/予防事業

第1期(平成18~26年度)における実績

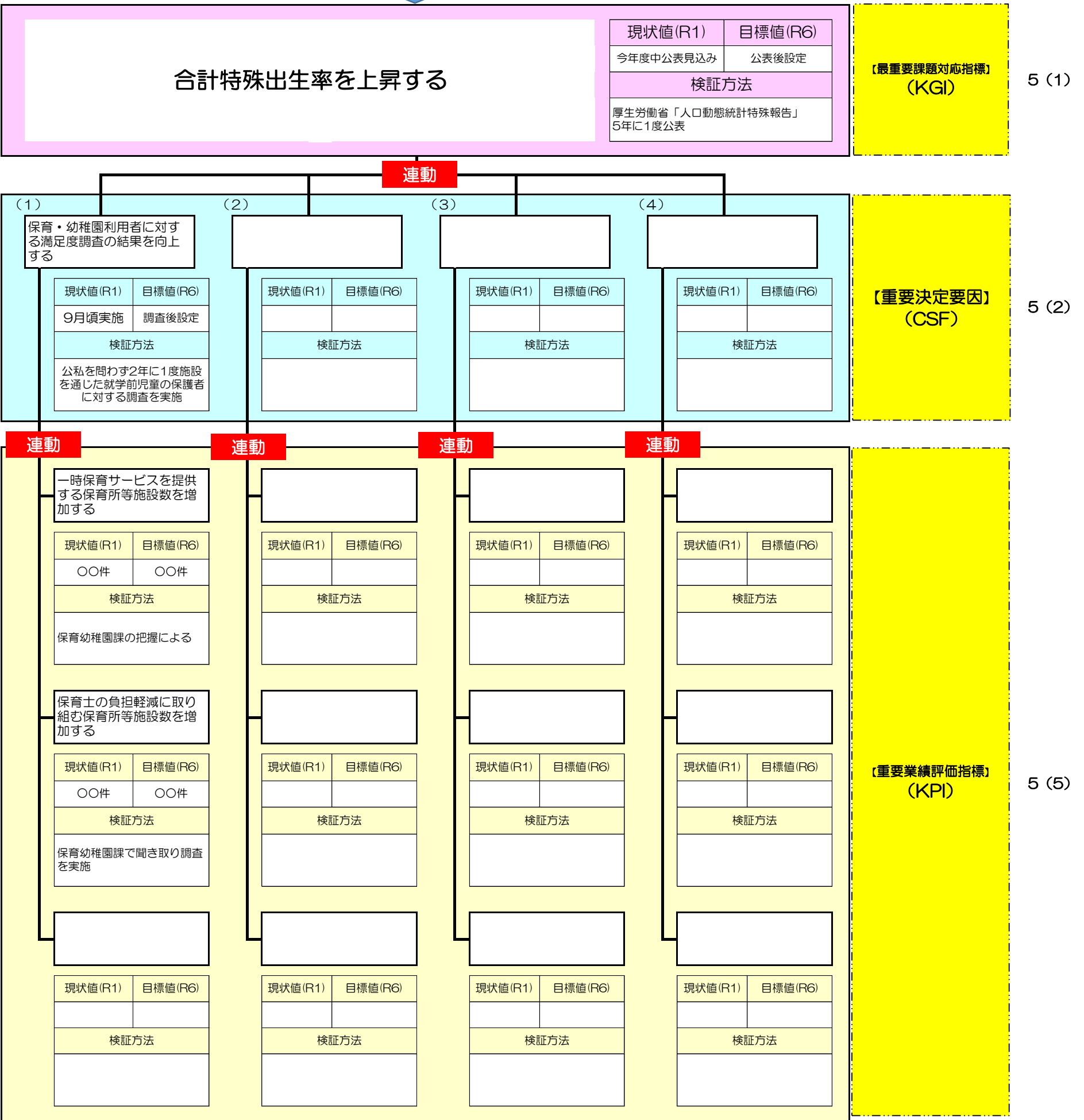
- 「ファミリー・サポート・センター」を設立し、地域において会員同士が育児に関する相互援助活動を行うことを支援することにより、仕事と育児を両立できる環境の整備を図りました。
- 私立保育所の施設整備に対し補助することにより、保育所の施設改善を促進し、児童の保育環境の充実を図りました。
- 地域の医療機関と連携を図りながら、妊婦の健康の保持増進や出産に対する支援などに取り組み、安心して妊娠・出産ができる環境を整備しました。(特定不妊治療費助成・妊婦歯科健診など)
- 地域の関係機関と連携しながら、乳幼児の健康診査や子どもの健康相談(子育て総合相談窓口の設置)などに取り組み、子育てに対する親の負担を和らげることで、子どもが健やかに育つ環境を整えました。

事例

○施策体系



○指標体系



総合計画後期基本計画策定スケジュール

	市議会	審議会	策定委員会	プロジェクトチーム
6月	<div>6/26 全員協議会</div>	・策定委員による事前説明及び意見聴取	<div>6/26(庁議後) 第1回策定委員会</div>	
7月	・評価、策定方針、スケジュール報告	<div>7/19 13:30～ 第1回審議会【諮問】</div> ・評価、策定方針、スケジュール、アンケート結果報告	・委嘱 ・作業要領の説明	<div>7/1 第1回PT</div> ・作業要領の説明 ・施策・指標体系の確認
8月			<div>8/27(庁議後) 第2回策定委員会</div>	<div>8/2 第2回PT</div> ・施策・指標体系協議 <div>8/13 第3回PT</div> ・施策・指標体系協議 ・施策・指標体系案確定
9月			・指標および施策体系の説明 ・素案作成方法の説明 <div>9/26(庁議後) 第3回策定委員会</div>	<div>9/2 第4回PT</div> ・策定委員会意見反映作業 ・素案作成方法の説明 <div>9/18 第5回PT</div> ・素案協議 ・素案第1案確定
10月		<div>10/9 13:30～ 第2回審議会</div> ・素案第1案説明 ※後日意見聴取	・素案第1案説明	
11月			<div>11/27(庁議後) 第4回策定委員会</div> ・素案第2案説明	<div>11/12 第6回PT</div> ・素案第1案修正 ・素案第2案確定
12月				
1月				<div>1/28 第7回PT</div> ・素案第2案修正 ・最終案確定
2月		<div>2/12 13:30～ 第3回審議会</div> ・最終案説明 ・答申作成 <div>2/中旬 【答申】</div>	<div>2/4 15:30～ 第5回策定委員会</div> ・最終案説明	
3月	<div>3月定例市議会</div> ・最終報告			PT開始時間は13:30を想定